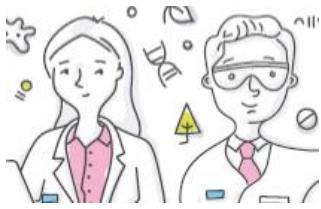


バイオインダストリー奨励賞 受賞者の声



※ (一財)バイオインダストリー協会 第3回バイオインダストリーオー大賞・奨励賞募集ポスターより抜粋

目次

- [1. 受賞者の声、受賞のご感想](#)
- [2. 同僚や上司、周囲の反響](#)
- [3. 今後応募を検討している方へのメッセージ](#)

1. 受賞者の声、ご感想



- ・受賞も大変嬉しかったのですが、同年代でご活躍されている**他分野の先生方と仲良くなれたのは、今後研究を進める上で、良い刺激となりました。**
- ・応募の準備を進める過程や、受賞式を通じて初めて BioJapan に参加させていただく中で、**何度も視野が広がる瞬間を経験しました。基礎研究をメインにされている先生方にこそ、この場で得られる大きな刺激があると感じています。**
- ・多くの方から今回の受賞に関してご連絡いただき、また受賞講演に関して多くの方から質問、問い合わせなどいただいております。この**受賞を糧に新たな共同研究などが始まることを期待しています。**
- ・BioJapan でのパートナリングシステムで**いくつかの企業からコンタクトがあり、継続して話をおこなっていきたいです。**
- ・今回の受賞者の中、自分だけがまだキャリア初期におり、正直の感想は嬉しい半分、恐縮半分です。でも、皆様とは違う分野なので、皆様の研究を伺い、自分にも**良い刺激をいただきました。**今回の受賞を励みに、さらに精進したい気持ちでいっぱいです。
- ・**奨励賞の同期受賞者との新たなコネクションが産まれ、今度は非常に楽しみです。**

- ・研究開発自体は大きく変わりませんが、研究している内容が社会的に認められたという感覚は、**今後の自信に繋がる**と思いました。複合分野からの選定である点も良いと思います（**自分の専門分野だけでの表彰とはまた別の価値**があります）
- ・他の受賞者のエレガントであったり、有意義であったり、有効であったりする研究そのものに**刺激を受けた**。また、そうした**研究への産業界からの期待を見受けることができた**。自分自身の今後の取り組みの励みとしたい。
- ・これから応用につなげていくにあたって、**大きな自信**となりました。また、**企業の方々と議論を深めることで、基礎研究から応用へジャンプするための有益な議論**ができました。今回の受賞によって基礎と応用をなんとしてもつなぎたいという意識が強くなりました。
- ・奨励賞受賞者として、研究をさらに発展させていきたいと強く感じました。また、**審査員の先生方や他の受賞者の皆さんとお話しすることができ、今後の研究に対するモチベーション**が高まりました。
- ・これまで、あまりバイオとみなされない研究内容でしたが、評価していただけたことがとても嬉しいです。まだ受賞前後で変わったことはありませんが、**BioJapan のマッチングシステムを利用させていただいたなかでコンタクトのあった企業の方などとお話しして、今後に研究を発展させていきたいです。**
- ・ある企業から面談を賞状授与日に実施したいとコンタクトがあった。後日、大学に来て面談し、**共同研究がスタート**した。



3. 同僚や上司、周囲の反響

- ・SNS 上で多くの友人からお祝いの言葉をいただいた他、リリースを見た職場内の数人からもお祝いの言葉をいただきました。
- ・**所属機関外の方からもお祝い**の連絡があり、多くの方が着目している賞であることを改めて感じました。
- ・各所から受賞のお祝いのお言葉をかけて頂いており、**研究の信頼性向上**にもつながって

きていると感じております。

- ・所属研究室の Website のアクセス数が伸び、研究所内で一桁多い一位を維持しております。総体として**注目度が上がったこと**が要因と考えられます。
- ・学内でも他の**先生方から非常によい評価**をいただくことができました。
- ・多くの方から祝福していただきました。また、とくに審査員の先生方から、基礎と応用を両方推進できる人材はそう多くはないので、**架け橋としてがんばって欲しいという激励**をいただきました。
- ・既にベンチャーを起業していますが、そちらからの**評価が高かった**です。
- ・多くの方々からお祝いのお言葉を頂きました。今回は賞の名前が変わった第一回目でしたが、これまでの流れを汲み、**非常に注目度の高い、権威ある賞**であることを実感致しました。

4. 今後応募を検討している方へのメッセージ



- ・バイオインダストリー奨励賞は**何度も挑戦できる**ので、受賞の可能性があるかも、と少しでも思われる方は応募しないと損だと思います。特にベンチャー企業を立ち上げたり製品をすでに世に出している先生は、是非応募してみてください。また、**具体的な社会実装**をまだ達成していないくとも、**研究成果を社会に還元したい**と考えられている先生は、応募書類の質問事項に向き合うことで、**自分の研究をどのように社会実装につなげていくか**を深く考える、良いきっかけになると思います。
- ・**応募準備を通じて、自分の研究の「強み」と「社会にどう貢献できるか」を深く考えることができました。**評価を受けること自体が貴重な経験です。バイオの未来を担う研究者として、**一歩踏み出すきっかけ**にしてほしいです。
- ・アカデミアでは、Science や Nature 等の超一流紙に論文を掲載する研究者が一番偉いという風潮があります。それも素晴らしいことですので全く否定はしませんが、**科学的インパクトだけではなく産業的価値を重視した研究も、国益に繋がる研究として大変重要**だと思います。JBA の表彰事業は、そのような研究を志す研究者を正当に評価していただける

場です。我こそはと思われる方は、是非積極的に応募してください！

- ・大きな賞ですが、**とても温かみのある賞**です。是非挑戦されてください。
- ・応募することで、**新しい展開が生まれるきっかけ**につながるかと思います。
- ・**8回応募した私の例は、アカデミアなどで苦労している方の励みになるのではないか**と思います。チャレンジを続けられるかが全てで、「勝率」は関係ないと思っています。
- ・ぜひ多くの**地方大学に挑戦していただきたい**と思います。
- ・**技術の社会応用を目指している人には大きな一步**になる賞だと思います。**30代前半など**の若い先生方にも挑戦していってほしいです。
- ・過去の受賞者リストからも分かる通り、**多くの分野で受賞のチャンス**があるものと思います。まずは、応募のためのIDを作成し、早めに申請書を作成してみることをお勧めします。
- ・あきらめたらそこで試合終了なので、**もし落選しても業績を積み上げて再チャレンジしてください**。（3回目の応募者より）
- ・今回上司の勧めで応募しましたが、それ以前はそれほどインダストリーに貢献している自覚がなかったこともあり応募していませんでした。ただそういう面でのしり込みはあまりよくなく、**自分の研究が現在ではなくとも将来的に産業に役立つ可能性がある、とにかくいい研究をしているのだ**という自負のある方は、積極的に応募を検討されたほうがいいと感じました。
- ・私はアカデミアの研究者ですが、**企業の方との貴重なコンタクトの場**となり、その後の共同研究などへの発展が期待されるよいきっかけになると思いますので、奮ってご応募されることをおすすめいたします。
- ・**応用研究や社会貢献を志向した研究を評価して頂ける表彰制度**は、それほど多くないと思います。そのような状況で、本章は非常に意義があると思います。**ご自身の研究がバイオ産業やバイオ社会に貢献する可能性を想像できるのであれば、ぜひ挑戦してみても良い**のではないかでしょうか。
- ・**申請書も短い**ので、ぜひ応募をされると良いと思います。
- ・本賞へのチャレンジによって、**自分の世界・研究の方向性を広げる糸口**が見つかると思

います。ぜひ積極的に挑戦してください。

・年齢制限はありますが、応募回数には制限がないようですので、あきらめずに何度も応募されることをお勧めします。落選してからが本番です。

(一財) バイオインダストリー協会
広報部 大賞・奨励賞事務局

